

～郷土史つづり～

その60「郷土史紙芝居」

文責
郷土史マスター
川内つづり



先月、早来小学校 4 年生に郷土史の授業をさせていただきました。6 年前から続いている 1 年に 1 度の機会です。

小さなこの町の「誇れる歴史」の授業です。

かつて日本最大級のタンニン工場があった事や、早来駅が日本三大集散地として有名であった時代があった事、製炭業が盛んで「早来炭」というブランドになっていた事、更に「遠浅酪農」が日本の酪農の手本になった事など、今まで「郷土史つづり」で紹介してきた歴史を学びます。例年、4 年生のみなさんは、自分たちの言葉や表現を使って、町の歴史を紙芝居に仕上げます。その紙芝居は、ディサービスセンターサクルさんで発表する晴れ舞台が待っています。4 年生 1 人 1 人は、立派な「郷土史伝承者」となるのです。

毎年、紙芝居を見て思います。都会では見られない小さな田舎町の四季の移り変わり、自然の力は、子供たちへ豊かな感性と発想力をもたらす貴重な環境なのだ。

生徒の 1 人に聞かれた事があります。「どうすれば、先人たちに感謝を伝えられますか？」

さて、、もう、、伝わっていますね。

令和元年度第9回安平町教育委員会議決事項報告等(11月19日開催)

- ① 令和元年度教育予算(補正)について
- ② 安平町子ども文化・スポーツ賞被表彰者の決定について

令和元年度第10回安平町教育委員会議決事項報告等(12月11日開催)

- ① 安平町スポーツセンター(本館)の指定管理者の指定について

※第11回教育委員会(12月27日開催)については次号でお知らせします。また、教育委員会ほどなたでも傍聴できます。詳しくは教育委員会事務局まで問合せください。(☎29-17036)

公民館図書室

新着図書のご案内



新しい本がたくさん入りました！早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

【早来公民館】

- 〈一般書〉世界一美味しい手抜きごはん(はらぺこグリズリー)/ケーキの切れない非行少年たち(宮口 幸治)/暮らしに役立つかんたんマイノート&手帖術(mizutama)/祝祭と予感(恩田 陸)/ライオンのおやつ(小川 糸)
- 〈児童書〉詩のころを讀む(茨木 のり子)/「空気」を讀んでも従わない(鴻上 尚史)/さんかくサンタ(tupera tupera)/あいうえおオリンピック(中川 ひろたか)/スベらない同盟(にかいどう 青)

【追分公民館】

- 〈一般書〉ウーマン・イン・バトル 自由・平等・シスターフッド！(マルタ・ブレン)/深読み！絵本『せいめいのれきし』(真鍋 真)/満腹SOUP(池澤 清美)/土に贖う(河崎 秋子)/敗戦後論(加藤 典洋)
- 〈児童書〉答えは本の中に隠れている(岩波ジュニア新書編集部)/日本という国決定版(小熊 英二)/両親をしつけよう！(ピート・ジョンソン)/みんなあかちゃんだった(鈴木 まもる)/とんでもない(鈴木 のりたけ)

今月の展示テーマ

『「おとな」ってなに？』

1月13日は「成人の日」です。成人の日は「おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」と法律で定められています。さて「おとな」とは？新明解国語辞典によると「一人前に成人した人。(自分の置かれている立場の自覚や自活能力を持ち、社会の裏表も少しずつわかりかけて来た意味で言う)ことだとか。その定義以外にも「おとな」に関わる本を展示します。児童の皆さんには、冬休みに役立ちそうな自由研究や工作、冬の絵本や物語を展示します。ご利用をお待ちしています。



図書室開室日 火～日曜日 9時～17時

※他にもたくさん本を揃えています。ぜひご利用ください。